

東日本高速道路株式会社 東北支社長
田 仲 博 幸 様

双葉地方の復興・再生に向けた要望

令和5年8月1日

双葉地方町村会
会長 篠 木 弘

双葉地方町村議会議長会
会長 吉岡 健太郎

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故から12年余が経過しました。

復興に向けたこれまでの取組が一つ一つ目に見える形で現れてきており、明かりが見え始めつつありますが、双葉地方の真の復興に向けては道半ばという状況であります。

貴社におかれましても、過去に例のない原子力災害という特殊事情を改めて認識していただき、引き続き双葉地方の復興・再生に向け対応していただくよう、次のとおり要望いたします。

記

- 1 常磐自動車道の早期4車線化について
- 2 高速道路無料化措置の延長について
- 3 常磐自動車道いわきJCT付近へのガソリンスタンド設置について

1 常磐自動車道の早期4車線化について

常磐自動車道は、双葉地方の復旧・復興を推進するために必要な基幹的インフラであり、廃炉作業をはじめとする原発事故に起因する諸課題の解決、福島イノベーション・コースト構想の推進、国際研究産業都市形成、福島国際研究教育機構（F-R-E-I）の整備と研究タウンの整備等の推進にも必要不可欠である。

双葉地方の復興に向けた環境整備といった観点にとどまらず、福島県浜通り地方を始め、東北地方の太平洋沿岸部の高速交通体系の形成を図る上からも重要な路線であることから、暫定2車線区間を4車線化するよう、必要な準備を進め、早期に整備できるよう取り組むこと。

2 高速道路無料化措置の延長について

高速道路無料措置について、避難者の一時帰宅等の生活再建に向けた移動の支援や帰還に向けた避難先との行き来が必要であることから、双葉地方の住民に対する高速道路無料措置について、国から示された方針を踏まえ、2024年4月以降も延長を行うこと。

3 常磐自動車道いわきJCT付近へのガソリンスタンド設置について

常磐自動車道は、双葉地方の復旧・復興を推進するために重要な基幹インフラであり、復興関連車両等、交通量が増加している。しかし、ガソリンスタンドが設置されているサービスエリアは県内には1か所のみである。

常磐自動車道の利用者が安心して走行できるよう、いわきJCTから上り・下り方面それぞれ5km程度の範囲にガソリンスタンドを具備したサービスエリア等を整備すること。

福島県双葉地方町村長名簿

町村名	氏 名	備 考
葛尾村長	篠 木 弘	会 長
大熊町長	吉 田 淳	副会長
広野町長	遠 藤 智	
檜葉町長	松 本 幸 英	
富岡町長	山 本 育 男	
川内村長	遠 藤 雄 幸	
双葉町長	伊 澤 史 朗	
浪江町長	吉 田 栄 光	

福島県双葉地方町村議会議長名簿

町 村 名	氏 名	備 考
大熊町議会議長	吉 岡 健太郎	会 長
広野町議会議長	北 郷 幹 夫	副会長
檜葉町議会議長	青 木 基	
富岡町議会議長	高 橋 実	
川内村議会議長	渡 邊 一 夫	
双葉町議会議長	伊 藤 哲 雄	
浪江町議会議長	平 本 佳 司	
葛尾村議会議長	吉 田 義 則	